

関係各位

島原中央高校  
女子バスケットボール部  
顧問 川 渕 龍之介  
コーチ 山 崎 純 男

## 県新人戦25 参加案内

- 1 場 所 県立総合体育館  
2 期 間 令和8年01月17日(土)~19日(月)  
3 組 合 せ 別紙参照  
4 参 加 者 顧 問 川 渕 龍 之 介  
          コ ー チ 山 崎 純 男  
          マネージャー 徳 富 香 穂 1 (年) 155 cm 和歌山 東 中  
          選 手 生 田 稟 苑 4 2 (年) 155 cm 北九州 城南 中  
          // 橋 本 鈴 佳 5 2 (年) 155 cm 鹿児島 串木 野  
          // 真 野 桜 羽 6 2 (年) 167 cm 一宮市 南部 中  
          // 榊 原 彩 加 7 2 (年) 165 cm 豊川市 音羽 中  
          // 松 尾 藤 乃 8 2 (年) 170 cm 佐世保 福石 中  
          // 荒 井 珠 愛 9 2 (年) 155 cm 兵庫県 折尾 中  
          // 浅 野 凜 珠 10 2 (年) 166 cm 群馬県 折尾 中  
          // 本 庄 谷 怜 11 1 (年) 160 cm 岡崎市 翔南 中  
          // 石 井 玲 海 12 2 (年) 155 cm 神奈川 寒川 東  
          // 宮 里 妃 奈 乃 13 1 (年) 156 cm 沖縄市 コザ 中  
          // 鵜 瀬 柚 葉 14 2 (年) 167 cm 上五島 若松 中  
          // 岡 島 舞 弥 15 1 (年) 165 cm 刈谷市 刈谷 南  
          // 窪 田 天 海 16 2 (年) 163 cm 佐世保 福石 中  
          // 江 原 小 絢 17 1 (年) 167 cm 刈谷市 刈谷 南  
          // 大 倉 愛 生 18 1 (年) 171 cm 熊本市 竜南 中  
          //  
          //  
          //  
5 行 程 17日 学校発 12:00 対諫早or佐商14:30  
          18日 以降未定

## 6 連 絡

11月18日のブログの記事に「皇后杯に参加してから今日で何回目の練習かなあ？」と選手につぶやいたと書いた。かなりの回数をこなしたように動きが滑らかだったからだ。2回目だったらしい。新チームに切り替わる前と比べてどこが違うのかというとバスケットIQだ。それはこのブログを書く時点でも続いている。加えて、榊原と江原と大倉が成長。榊原はすでに主力組を追い越してしまっている。さらに、榊原が愛知県出身だということが気になって調べてみたら、徳川家康の側近4天王の1人である榊原康政の直系の子孫なのだ。家系図も家紋も調べたが間違いない。家康の側近四天王の子孫が味方に居るなんてこんな心強いことはない。きっと戦い上手に違いない。近頃普賢岳の吹き下ろしの寒さの中で「あと3ヶ月ここで暮らすのかあ」と少々悲観的になっていた気持ちがこれで吹っ飛んだ。

次に江原だが、私が島原に着任した時はまったく期待していなかった。線は細いし戦う気迫は乏しいので、これがこんな選手になるとはまさに晴天の霹靂である。同じ1年生の大倉も同様、彼女もまったく戦力としては期待していなかった。それが前2者に刺激されたのか遅ればせながら追いついてきたのである。

部員は全部で17人だがエントリー枠からマネージャーを外しても選手から1人落とさなければならぬ。該当者は2年生の浅野と1年生の知花だが、私は知花を落とした。2人とも膝のけがで、浅野は私がここに着任したのとほぼ同時期に前十字靭帯を切った。知花は最近のけがで10月に半月板を傷めた。2人とも手術をして今はリハビリに励んでいるが2人ともそろそろ試合に出していい状態なのである。知花を落としたのは治療期間が長かった浅野の方が試合に飢えているはずだと思ったからだ。

風軍団の次の座を狙えるチームに巡り会って最後を迎えるとは、私のバスケ人生もそう捨てたものではなかったのかもしれない。文責：山崎